

令和 6 年度新規・廃止予定事業

・新規事業（令和6年度から新しく協働事業となったもの）

No.	部	グループ	事業名	事業開始 年度	協働開始 年度	予算金額 （単位：円）	うち補助金 （単位：円）	事業目的及び概要	協働相手	主たる 協働形態	備考
1	政策推進部	企画・情報政策グループ	第五次総合計画中間見直し事業	R6	R7	7,117,000円	0円	市民・学識経験者などを構成員とする総合計画・総合戦略審議会において、第五次総合計画の中間見直し等に関する調査及び審議を行う。	市民・学識経験者	①政策提言・企画立案過程	第五次大阪狭山市総合計画が令和8年度に中間年度を迎えること、また、第2期大阪狭山市総合戦略が令和7年度に計画期間の最終年度を迎えることから、総合計画の中間見直し（後期基本計画の策定等）を行うとともに、次期総合戦略を策定する。
2	政策推進部	公民連携・協働推進グループ	職員地域交流スタートアップ事業	R5	R6	200,000円	0円	市民協働によるまちづくりを推進するため、部署に関わらず、積極的に地域の人々に関わり、市民とともに地域課題に取り組むことができる市職員の育成を目的として、実践型の研修を実施する。	狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議	⑨その他	本事業は令和5年度から実施しているが、団体の協力を得て行うのは令和6年度から。
3	政策推進部	公民連携・協働推進グループ	大阪・関西万博事業	R6	R6	2,833,000円	0円	公募した市民・市民団体とともに大阪・関西万博の大阪ウィーク自治体催事事業を実施し、市の魅力発信につなげる。	市民・市民活動団体	⑨その他	
4	教育部	教育指導グループ	こども未来フォーラム	R6	R6	0円	0円	こども基本法の理念に基づき、意見を表明する機会・多様な社会的活動に参画し、施設分離型小中一貫校として、校区の結びつきを強くする。また、活動を通じて、子どもたちの自己肯定感や自己有用感、ふるさと「さやま」を大切にする心を育て、コミュニティ・スクールである小学校や中学校の取組みを市民に発信するとともに、行政職員が子どもに直接会って意見を聴く機会を持つ。	市民 （小中学生、狭山高校生）	①政策提言・企画立案過程	

・廃止事業（令和5年度まで実施していたが令和6年度から実施しないもの）

No.	部	グループ	事業名	事業開始 年度	協働開始 年度	R5決算金額 （単位：円）	うち補助金 （単位：円）	事業目的及び概要	協働相手	主たる 協働形態	備考
1	健康福祉部	健康推進グループ	母子相談指導事業【離乳食講習会】	H10	H10	372,079円	0円	乳児の保護者が離乳食の正しい知識を身につけるための講習会を実施する。	ボランティアセンター（社会福祉協議会）	⑤事業協力	ボランティアグループが活動休止となったため。
2	教育部	教育総務グループ	大阪狭山市立学校園の適正規模・適正配置に関する基本方針策定事業	R3	R3	0円	0円	時代の変化に対応した学習環境などの整備のため、地域別の人口動態や地域の特性を踏まえ、学校園規模の適正化の方針を策定するにあたり、学識経験者や市民を構成員とする「大阪狭山市これからの学校園のあり方検討委員会」を開催する。	学識経験者、市民、PTA、関係機関等	①政策提言・企画立案過程	令和5年度中に委嘱期間満了を迎えたため。
3	教育部	歴史文化グループ	地域計画策定	R3	R3	168,260	0	平成30年の文化財保護法改正で示された文化財保存活用地域計画の指針に沿って、本市歴史文化基本構想を本計画へ移行し策定するため、協議会を設置し、市内の文化財保存活用について協議を行う。	文化財保存活用地域計画策定協議会委員	⑥実行委員会・協議会	令和5年度末に策定したため。